

教職員指導・説明用資料

(小学5・6年生)

小学5・6年生用資料は、ケータイでよくあるいじめ・トラブルについて載せています。事例のようなことをすればどうなるかをイメージできるように伝えてください。

【オモテ面】

- ① 何気ない一言やつつい書いてしまった文言が、人を傷つけていませんか。 → メールの内容は読み返し、確認してから送信する。感情的になって書いた文章は送らない冷静さが必要。
- ② すぐに返事を返さないと仲間はずし（いじめられる）にあうのではと、夜遅くまでダラダラとメールのやり取りをしていませんか。 → 睡眠障害やネット依存にならないよう友達間でもルールを決め適度な使用を心掛ける。
- ③ いじめと疑われるような書き込みを目にすることはありますか。 → ネット上のいじめはみんなで見つけることがいじめをなくす手立て。
- ④ 過去の言動や書き込みはいつまでも消えないことを理解していますか。 → 自分のためにも誰かを傷つけるような情報は決して載せない。

下3行、**ネットいじめ・トラブルを「しない」「させない」仲間づくり**をしていこうと呼びかけてください。

【ウラ面】あなたの携帯電話・インターネットの使い方についてYES・NO診断をさせてください。 ※ YES・NO診断それぞれのマスについての解説

左上（「夜遅いから寝るね」「もう遅いから続きは明日」「9時になったからやめる」などいじめをつけ、**友達間でルールを作ることの大切さを知らせてください。**）

左中（いろいろなトラブルに巻き込まれる可能性もあり、**ネット上で知り合った人とは絶対に会わない指導をお願いします。**）

左下（**裸等の画像は絶対に送らない。**脅されるようであれば信用できる大人に相談するよう教えてください。）

中上（勝手に写真を撮られたと不審者扱いされたり、勝手に写真を撮られたことで気分を害する人もいることを知らせてください。）

中中（嘘の情報を載せることもできます。**インターネットにある情報は全て正しいとは限らないことを教えてください。**）

中下（「同じ内容のメールを友達10人に送って」、「こんなひどい奴がいるから多くの人にこの情報を拡散させて」といった内容のメールは、情報の真偽がわからないだけでなく、ネット上で広げることが問題であると気づかせてください。また、**自分が止めることで誰かが傷つかずにすむ**ことを教えてください。）

右上（誰かが書いた悪口で傷つく人や不快に思う人もいます。**見つけた時に保護者や先生に伝えることがいじめ防止につながると教えてください。**）

右中（インターネット上の足跡は消えないことを知らせてください。ふざけた画像、人を傷つけるような書き込みをすることは自分自身を傷つけることにもなります。）

右下（**個人情報**は大切なもの。ID、パスワード等、教えてしまったことでトラブルに巻き込まれてしまうことがあるので**絶対教えないよう指導してください。**）

- ・困ったときに相談できる連絡先について児童に教えてください。
- ・所管の市町村教育委員会の電話番号、学校の電話番号を記入するよう指導してください。